

# 授業改善等に関する報告書（2022年前期）短期大学部

## 授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2022 (前期) 短大共通] 授業アンケート結果へのフィードバック		
コース名	教員名	教員からのコメント
Integrated English a(②)	栗田 智子 エドワーズ, マイケル・アンソニー	Though the class was a little smaller than in 2021, I found the students to be just as diligent once they understood the procedures for the activities required of them. I was pleased to see that their abilities speaking and reading gradually improved. They seemed to be satisfied with the class procedures. I will continue with the same format for the following courses.
Integrated English a(⑥)	三田 薫 ライ, ホア	皆さんがとても英語授業に頑張って取り組んでいることがアンケートから分かりました。特に「授業を通して様々な単語や文法を学ぶことができ、正しい文法で英文を書く力を身につけることができました。」「毎回の授業の最初に行うキクタンテストの効果がかなりあったのでこれからは常に持ち歩いて学んでいきたいです。」など、努力が実を結んで英語力が確実にアップしていることが分かり、とてもうれしく思います。
Integrated English a(⑦)	エドワーズ, マイケル・アンソニー 久保田 佳枝	このクラスの学生のみなさんの多くは、おそらく英語に対して苦手意識を持っている人が多かったと思います。にもかかわらず、英語4技能向上に向けたグループ学習において、皆さんよく頑張っていたことは理解しています。頂いたコメントには「英語に対する苦手意識が少し減った」「ホリデーカードの作成が楽しかった」というようなコメントも見受けられ、みなさんが少しずつ英語に親しみを感じながら学習に取り組んでいたことを大変嬉しく思います。後期も引き続きよろしくお祈りします。
オープン講座②	エドワーズ, マイケル・アンソニー	Though this class varied in levels, the pairwork-driven assignments proved to be effective in having students learn to work together on common goals. The extensive listening portion of the course too seemed to help increase students' vocabulary level.
ことばの科学	三田 薫	皆さんがとても意欲的にこの授業に参加していることがアンケートから分かりました。「ことばがどのようにして身につくのか、またどう習得していきその過程はなぜ起るのかを知ることができて、それを改めて自分の言葉にする力がついた。」など、授業内容を深く理解し、またそれを毎日期日に間に合うようレポートにまとめて提出することで、言語の深い知識と行動力を
フランス語 a	岡本 尚子	フランス語aでは、挨拶などの基礎的な表現や、フランス語の基礎となる文法事項を学習しました。活用など覚えることが多く、大変だと感じている人も多いようでしたが、皆さん積極的に授業に参加してくださったので、授業をスムーズに進めていくことができました。今回学習したことは、今後フランスの勉強を続けていく際に必ず覚えておくべき事項になります。授業中に何度か言いましたが、この辺りの事項は、何も考えなくてもさっと答えがわかる&言えるようになるレベルになるまで練習することをお勧めします。フランス語bを履修する人は良く復習をしておいてください。都合でフランス語bを担当することができなくなってしまいました。ぜひ今後も長くフランス語の勉強を続けてください。Bonne continuation!
メディア論	大倉 恭輔	さて、アンケート結果をみると、ちょっとわかりにくかったようですね。ひとつのジャンル（映画なら映画）だけでやっていくと、飽きてしまう人もいるかと思い、バラエティに富んだ構成にしたのですが、その分、時代背景の説明などが薄くなってしまったことが要因かもしれません。さらに改善に努めます。  なお、今回の受講者で A+ および A だった受講者は全体の30%でした。これはやや甘くつけた結果ですが、複数週の内容をコンパクトにまとめるとするのは意外と難しいものなので、その点を勘案して採点しました。いろいろなジャンル・いろいろな視点があること体感してもらえたならよいのですが。
ユニバーサルデザイン	西脇 智子	多くの項目で平均を上回り、授業に対する自己評価が高かったこと、成長を実感できたことは、大変励みになりました。毎年、内容は変化していくこととなりますが、説明の分かりやすさなど、高評価を得た部分を参考に、次年度以降も取り組んで行ければと思います。
実践入門セミナー（英コミ①）	大倉 恭輔	思うに、作業の趣旨や手順などの背越名が不足していたのかもしれませんが。改善を試みます。  後期の「基礎演習」は、さらに個人やグループ単位での作業に重きが置かれます。頑張ってください。
実践入門セミナー（英コミ②）	久保田 佳枝	必修科目であり、また1時間目の授業であったことから、毎回の授業に遅刻することなく出席は大変だったことと思います。朝早くからのプレゼンや各種学習方法の学び等、よく頑張りました。後期も引き続き、この調子で取り組んでいただけることを期待いたします。

[2022 (前期) 短大共通] 授業アンケート結果へのフィードバック		
コース名	教員名	教員からのコメント
実践入門セミナー (英コミ③)	萩野 敏	昨年度までの2年間は双方向オンライン授業を中心に実施されたのに対し、今年度は通常の対面授業で行うことが出来ました。受講者である新入生の多くは指示された作業や発表を適確にこなし、よく頑張ったと思います。総合満足度の平均は4.36で、平均的な値となりました。次年度以降もさらに工夫して取り組んでいければと思います。
実践入門セミナー (英コミ④)	藤原 正道	回答してくれた皆さん、ありがとうございます。 高校とは異なる短期大学での学習の方法や、卒業後に身につけていて欲しい事柄が身につけていければ、幸いです。習得した知識などは後期「基礎演習」のプレゼンの練習へとつなげてください。
実践入門セミナー (日コミ①)	大塚 みさ	この授業では、レポートの書き方、プレゼンテーションのしかたを中心に実践女子学園と下田歌子先生についても学びました。9割以上の学生が成長を実感した、意欲的に取り組んだと回答しており、みなさんの吸収力の高さを感じました。 「成長を実感したこと」についての自由記述欄には、圧倒的多数が「レポートを書く力の習得」をあげていました。また、プレゼン力についての言及や、他の授業の課題にも活用できたという声があり、うれしく思いました。一方、授業の進度や説明については、15%程度ながら「どちらともいえない」という回答がありました。学習内容を改めて整理し、次年度の改善につなげたいと思います。
実践入門セミナー (日コミ②)	鹿島 千穂	大部分の項目で平均を上回り、受講生のみなさんが「授業を通して成長を実感できた」と回答したことを嬉しく思います。また、予習復習時間が平均を上回っていたことから、レポート執筆や発表に対してみなさんが精一杯取り組んだことが見てとれます。この結果を踏まえ、次年度以降も工夫して授業を展開していきたいと考えています。
実践入門セミナー (日コミ③)	高瀬 真理子	75%の回答率ということで、少々残念です。今年度は、学生間のばらつきが大きく、テキストを各クラス共通にしてさまざまに工夫した割には、そのばらつきへの対応が後手に回った気がします。 しかし、成長を実感した学生がクラス全体の半数はいてくれたことに安堵しています。レポート等の提出の苦手な学生が一定数いて、そこを乗り越えさせることが課題かと思っています。
実践入門セミナー (日コミ④)	西脇 智子	多くの項目で平均を上回り、授業に対する自己評価が高かったこと、成長を実感できたことは、大変励みになりました。毎年、内容は変化していくことになりましたが、説明の分かりやすさなど、高評価を得た部分を参考にし、次年度以降も意欲的に取り組んでいただけるように工夫して参りたく思います。
女性と心理	大倉 恭輔	<p>初学者向けのビデオ教材を使つての講義でしたが、難しいと感じた受講生が多いようです。 また、資料も難しく感じられたようです。</p> <p>さらにわかりやすくなるよう調整してみます。</p> <p>さて、今回の A 以上の評価を受けた人は、全体の20%でした。 それでも、やや甘めの採点であったことを付け加えておきます。</p> <p>この授業では、ほぼ毎回、「心理学では、ヒトのココロの成り立ちの説明が、『遺伝/DNAと環境』(＝生まれつきか誕生後の学習か)のふたつの中で揺れている」ことに触れました。</p> <p>ですので、各自が選んだテーマを補足していく上で、その視点が含まれていることが重要です。 なのですが、それについて触れられているものはほとんどありませんでした。</p> <p>もうひとつ、資料を「再構成」することが課題でしたが、これも、既存の小見出しに準じたものがほとんどでした。 自分なりに再構成してあったのは1-2本でした。</p> <p>「この部分は何について説明しているのか」「この部分とこの部分の一つのグループだ」といった視点で、資料を読み直してほしかったし、掲示板です説明したはずですが、伝わらなかったようで残念でした。</p>

[2022 (前期) 短大共通] 授業アンケート結果へのフィードバック		
コース名	教員名	教員からのコメント
日本語表現法 a (②)	大塚 みさ	ほとんどの学生が毎回の課題に全力で取り組む中、課題の提出が滞りがちな学生も見られました。それは、アンケートの結果「授業の内容や方法」は「とてもよくあてはまる」という回答が大半だったのに対し、「成長実感」や「意欲的な取り組み」については消極的な回答も見られた点に反映されていると感じました。②クラスは日コミ22%、英コミ78%という比率であったことも関係しているかもしれませんが、日ごろは日本語について学ぶ機会の少ない英コミの学生がより学びやすくなる環境作りに努めたいと思います。 また、自由記述では要約力、説明する力、伝える力が身についた、漢字や敬語について知識を深められたという意見が多く寄せられました。この授業で培った力が、今後の大学生活ひいては社会生活においてさらに磨かれることを願っています。
日本語表現法 a (③)	西脇 智子	判りやすさをめざした教材づくりや授業の進め方に配慮いたしましたので評価いただき大変励みになりました。毎年、内容は変化していくことになりましたが、説明の分かりやすさなど、高評価を得た部分を参考にして、次年度以降も取り組んで行ければと思います。
暮らしと環境	西脇 智子	多くの項目で平均を上回り、授業に対する自己評価が高かったこと、成長を実感できたことは、大変励みになりました。毎年、内容は変化していくことになりましたが、説明の分かりやすさなど、高評価を得た部分を参考にして、次年度以降も取り組んで行ければと思います。